

地域課題解決のため政策アイデアコンテスト

# 事前説明会

令和8年6月19日(金)18:00~19:30



大学コンソーシアム熊本 事務局

## ★お願い★

- ① Zoom表示は所属(大学・学校名)と姓
- ② 発言以外のマイクはミュート、カメラのON/OFFは任意
- ③ 質問の際は、リアクションボタンまたは声を出して知らせ、カメラはできるだけONに。音声トラブルがある場合は、チャットでも受け付け可
- ④ 開催中の録音・録画・スクリーンショットの撮影は禁止(記録のため事務局で録音・録画)

# 本日のスケジュール

1. 開会のあいさつ
2. 政策とは何か・課題への取組み方・進め方  
※自由設定課題に取り組む際の留意点
3. 地域課題(熊本県・熊本市)の趣旨説明
4. 自治体への取材等の申込方法について
5. 政策アイデアの提出資料と提出方法について
6. 審査について
7. 今後のスケジュールについて

# 1. 開会のあいさつ

地域創造部会 部会長

熊本保健科学大学 平緒 泰弘

## 2. 「政策とは何か」 「課題への取組み方、進め方」

大学コンソーシアム熊本

事務局長 木下 聖一

## 3-1. 地域課題 趣旨説明

### 【熊本県】

熊本県内における人材の育成・確保のための  
取組みについて

熊本県 企画課 北原 清楓

## 3-2. 地域課題 趣旨説明

### 【熊本市】

災害への備えや教訓の次世代への継承に向けた  
取組みについて

熊本市 政策企画課 鈴木 健悟

# 4. 自治体への取材等の申込方法について

【申込方法/申込先】 メール/大学コンソーシアム熊本(コンソ)事務局  
([mail: chiiki@consortium-kumamoto.jp](mailto:chiiki@consortium-kumamoto.jp))

【申込期限】 8月17日(月)正午まで

【記載項目】 (全項目必ず記載してください。)

- ① 所属名(学校名)
- ② グループ名&(代表者)氏名
- ③ 取組課題(県課題・市課題・自由課題の場合は具体的に)
- ④ 取材先 ※わからない場合は県・市担当者が該当部署を選定します。
- ⑤ 取材内容(目的、理由などできるだけ明確に)
- ⑥ 取材方法(訪問・Zoom・メール・アンケートなど)
- ⑦ 取材希望日時(申込翌日から数えて10日以上先の日程で、複数提示)
- ⑧ 予定所要時間

## 【注意事項】

依頼する内容や時期によっては、取材先の選定に時間がかかる場合があります。取材を希望する場合はできるだけ早めに申し込んでください。なお、一般企業の場合はそれぞれで連絡して取材申込を行ってください。

## 5-1. 政策アイデアの提出資料と提出方法について

### 【提出資料】

- ① 政策アイデア概要書(レジюме)  
A4用紙、2枚まで。フォーマットあり(コンソHPに掲載)
- ② パワーポイント 枚数制限なし  
ただし、発表時間は**10分以内**に収まるように
- ③ 提出時チェックシート(コンソHPに掲載)

### 【提出方法/提出先】

- ①②③をオンラインストレージProselfにアップロードして送付。(URL・パスワードは後日メールでご案内予定)

**提出締切:10月5日(月)必着**

# 5-2. 政策アイデア概要書(レジュメ)フォーマット

タイトル(フォント:UD デジタル教科書体 NK-R 14)

～副題、またはキャッチフレーズ(フォント:同上。文字サイズ 12)～

学校名/グループ名(研究室名、ゼミ名等)/個人の方は所属と氏名(フォント:同上。文字サイズ 10.5)

グループの場合メンバー全員の氏名/コンソ太郎/コンソ(フォント:同上。文字サイズ 10.5)

※メンバーが多い場合はこのように改行してください。

地域課題の選択 ①【熊本市】熊本市内における人材の育成・確保のための取組みについて

②【熊本市】災害への備えや教訓の次世代への継承に向けた取組みについて

③【自由設定】選択地域:ここに記入してください/設定課題:ここに記入してください

(※③を選択した場合は、選択した地域と設定した課題を記入してください。選択した課題を残し、それ以外は削除してください。)

本文については下記の項目(1.はじめに～参考文献)に沿って、まとめてください。(フォント:UD デジタル教科書体 NK-R 10.5、A4用紙2枚)このレジュメはプレゼンテーションの際の参考資料になります。考えを順序立ててまとめることにより、プレゼンテーションがスムーズに行えます。

## 1.はじめに

今回の地域課題に取り組みもと思った理由や動機、これにより、どのようなことに取組み、どういったことを提案したいかについて、おおまかに記入してください。(概要の説明)

1行は25文字です。10～15行を目安にまとめてみてください。

## 2.現状分析/調査内容

この項目には、現状分析や調査内容とその結果をまとめてください。例えば、アンケートを実施した場合はその結果、聞き取り調査をした場合はその回答などをまとめてください。それにより、取り組むべき課題を明確にしてください。

グラフなどの図表の挿入は2つまでで、大きさは1つにつき250文字(10行)程度とします。(右のグラフは8行分)その際は、パワーポイントで使用するものと同じにしてください。

下記のように項目を細かく分けても構いませんが、その際は分かりやすいよう、1文字下げてください。

(1)現状分析 その1

①▲▲▲について←前項目から1文字下げ

(2)現状分析 その2

書籍からの引用やインターネットから得た情報を記入する際は、本文中の引用部に半角上付で<sup>1)</sup>等の番号をつけ、最後の項目「参考文献」に引用順に明記してください。



図1) アンケート結果

## 3.課題に対する解決策と具体的な政策アイデア

この項目には「2.現状分析/調査内容」に基づいて明確にした課題についての解決策、具体的な政策アイデアをまとめてください。皆さんのアイデアが実際に活かされることで、期待される効果なども書くことでしょう。

項目を細かく分ける際の注意点については前項を参照してください。

この項目が、政策アイデアの中心となる部分です。

しっかりまとめましょう。

## 4.まとめ・今後の展望など

この項目では、取り組んだ内容の振り返りや感想、今後の展望などについてまとめてください。

## 参考文献

本文中の引用部を以下の要領で引用順(付した番号順)に列挙してください。

書籍の場合は、著者名、タイトル、出版社、出版年、引用した箇所の順で、インターネットで検索した場合は、提供者、引用した項目とそのURLの順で明記してください。

## 【作成にあたっての留意事項】

- ・この「レジュメの書き方」の体裁に従って作成してください。このフォーマットをそのまま利用すると簡単です。
- ・フォントはUD デジタル教科書体 NK-R に統一してください。文字サイズはタイトルが14、副題が12、本文は10.5とします。
- ・各項目間は1行空けてください。
- ・項目は上記の例(例は1～4と参考文献)に準じていれば、増やしても構いませんが、枚数は2ページに収めてください。

# 5-3. 政策アイデア提出時チェックシート

## 「政策アイデア」提出時チェックシート

学 校 名: \_\_\_\_\_  
グループ名: \_\_\_\_\_  
氏 名: \_\_\_\_\_  
(グループの場合代表者氏名)

### 1. 提出物のチェック

- 政策アイデア概要書
- プレゼンテーション資料(パワーポイント)

### 2. 資料の体裁のチェック

#### 1) 政策アイデア概要書

- 指定のフォーマットに沿って記述されているか、フォント、文字サイズは指定どおりか。  
タイトル、副題、学校名、グループの場合グループ名と全員の氏名、個人の場合は所属と氏名  
選択した地域課題の選択(①～③のいずれか、不要な行は削除。③の場合は対象地域と課題を記載)
- 本文について  
各項目(またはそれに準ずる項目)に沿って、順序立ててまとめられているか。  
例) 概要の説明→現状分析/調査内容→課題に対する解決策と具体的なアイデア→まとめ
- 項目がずれたり、番号がだぶったりしていないか。
- 参考文献は適切に記載されているか。
- 誤字・脱字などはないか。
- A4サイズ2枚に収まっているか。

#### 2) プレゼンテーション資料(パワーポイント)

- 項目がずれたり、番号がだぶったりしていないか。
- 図や写真によって、文字が隠れていないか。
- 表示されない部分がないか。
- 誤字・脱字などはないか。
- 発表時間が10分以内に収まるか。

#### 3. 「政策」であるか否かのチェック

- 設定した課題は、地域性および社会性があるか(個人・家庭問題など私的な問題になっていないか)
- 県や市町村が関与できる提案になっているか。(国レベルの提案になっていないか)

※対応ができていない場合は□に✓を記入してください。

◎提出課題といっしょにこのチェックシートを提出してください。

## 6-1. 審査について

### 【審査項目】

- ① 共感性(住民のニーズ)
- ② 実現かつ持続可能性
- ③ 独創性
- ④ プレゼンテーション力(構成力/表現力)

## 6-2. 審査について

### 【一次審査】

- 書類審査(政策アイデア概要書とパワーポイント)
- 審査項目は本審査と同じ
- 結果通知:10月23日(金)
- 本審査へは8~10組 進出予定

## 6-3. 審査について(審査員・本審査・表彰)

### 【審査員】

熊本県、熊本市、産業界(選考中)、  
大学コンソーシアム熊本 地域創造部会

### 【本審査/発表会】

全課題同一会場で実施  
発表時間10分  
(質疑応答5分 計15分/1団体)

### 【表彰】 予定

最優秀賞、優秀賞(2件)、審査員特別賞

## 7. 今後のスケジュール

- 活動期間（現在、活動期間中！）
- 政策アイデア提出締切：**10月5日(月)**
- 一次審査  
審査方法：書類審査  
結果通知：10月23日(金)
- 発表会（本審査・表彰） 11月14日(土)  
熊本大学 黒髪北キャンパス

mail: [chiiki@consortium-kumamoto.jp](mailto:chiiki@consortium-kumamoto.jp)  
Tel: 096-342-3924

本日はありがとうございました。  
皆さんからの政策アイデアを  
楽しみにしています。

